



「特別活動」の取組を タイ王国の教育省職員が 視察されました！

昨年度のアラブ首長国連邦からの視察に続き、タイ王国の教育省職員等が日本の「人格教育」を学ぶために来日し、小平第三小学校及び上水中学校の特別活動の様子を9月29日(月)に視察しました。

当日は、教育長から小平市の特別活動について説明し、その後、学級活動、給食などの様子を参観しました。視察を終えた職員の方は、「学級活動では、アイデアを出し、比較し、意見を交換するプロセスがとても参考になった」と感銘を受けており、「早速タイ王国の政策に反映できるよう持ち帰りたい」と話していました。

また、タイ王国では給食がないため、給食当番の配膳の様子などに興味を示されていました。



小学校学級活動の授業を参観
(小平第三小学校第6学年)



教育長が小平市の特別活動について説明



給食の配膳について質問



視察後の集合写真

教育委員会 委員就任

令和7年9月30日をもって任期満了となった三町章氏の後任として、10月1日に阿部善雄氏が教育委員会委員に任命されました。任期は令和11年9月30日までの4年間です。

阿部委員挨拶

このたび、小平市教育委員会委員を拝命いたしました阿部善雄です。日頃より、本市の教育にご理解とご協力をいただき、心から感謝申し上げます。

これまで私は、市内の小・中学校に勤務し、多くの子どもたちや保護者、地域の皆様と一緒に歩んでまいりました。その経験を生かし、教育委員としての役割をしっかりと果たしていきたいと考えております。

小平の子どもたちが、自分の力を信じて夢に向かい、未来を切り拓いていけるよう、学校・家庭・地域が力を合わせて支えていくことが大切だと思っています。また、先生方が安心してやりがいをもって働ける環境づくりにも取り組んでまいります。

子どもたちの笑顔があふれる小平の教育を、皆さんと共に創っていければ幸いです。今後ともよろしくお願いいたします。



中学校給食 小平産 梨ゼリーラベルデザインの 入賞作品が決定

学校給食センターでは、毎年、小平の特産品のPRと学校給食を身近に感じていただくため夏休み期間を利用して、市立中学校の生徒を対象に給食で提供するゼリーのラベルデザイン募集を行っています。令和7年度は11名から17作品の応募があり、厳正な審査の結果、最優秀作品は小平第二中学校2年 林咲菜さん、優秀作品は花小金井南中学校2年 中澤風紗さんに決定しました。



授賞式の様子

11月6日と7日には最優秀作品のラベルデザインを使用した梨ゼリーを市立中学校給食で提供しました。ゼリーラベルデザインは来年度も募集する予定です。素敵な作品がたくさん届くのを楽しみにしています。



ゼリーラベル最優秀作品
小平第二中学校2年 林咲菜さん



ゼリーラベル優秀作品
花小金井南中学校2年 中澤風紗さん

小平市立学校周年行事

上水中学校、小平第四中学校が周年行事を開催しました。
ご協力いただきました保護者や地域の皆様に心から感謝申し上げます。

上水中学校

創立50周年を祝う会

10月4日(土)開催



小平第四中学校

創立60周年を祝う会

11月22日(土)開催



令和7年度「全国学力・学習状況調査」結果の概要について

この調査は、児童・生徒の学習状況を把握して指導に生かすとともに、学校全体としての指導方法の検証・改善等に役立てることを目的として、全国の小学校第6学年及び中学校第3学年を対象に行っています。今年度は、4月17日に行いました。（中学校理科のみ14日～17日のいずれか1日で実施。）

なお、各学校の「全国学力・学習状況調査」結果の概要は、各市立小・中学校のホームページで公開しています。

■教科に関する調査

調査は、学習指導要領に位置付けられている各教科（国語、算数・数学、理科）の内容を問う問題です。小平市立小・中学校の平均正答率は、全ての教科において、全国の平均正答率を上回っています。

（注）中学校理科は、従来と異なる集計方法（IRT）で示された平均IRTスコアで公表されています。詳細は右の二次元コードの文部科学省の動画等をご参照ください。



	教科	小平市	東京都	全国
小学校	国語	71	70	66.8
	算数	63	64	58.0
	理科	63	60	57.1
中学校	国語	59	57	54.3
	数学	57	53	48.3
	理科 ^(注)	521	506	503

表中の数値は平均正答率を表す。（％）
「太字」は東京都の平均正答率を上回っている数値を表す。

■児童・生徒質問紙調査（抜粋）

児童・生徒の生活習慣や学習習慣等に関する調査です。

質問事項		小平市	東京都	全国
あなたの学級では、学級生活をよりよくするために学級活動で話し合い、互いの意見のよさを生かして解決方法を決めていますか。	小学校	86.0	82.9	83.3
	中学校	86.4	84.7	84.3
人が困っているときは、進んで助けていますか。	小学校	92.8	92.6	93.7
	中学校	91.5	89.9	90.9

表中の数値は、「当てはまる」「どちらかといえば、当てはまる」の肯定的な回答の割合を表す。（％）
「太字」は東京都の平均値を上回っている数値を表す。

【質問事項】「あなたの学級では、学級生活をよりよくするために学級活動で話し合い、互いの意見のよさを生かして解決方法を決めていますか。」

グループ別の回答率（％）

グループ1「当てはまる」

グループ2「どちらかといえば、当てはまる」

グループ3「どちらかといえば、当てはまらない」

グループ4「当てはまらない」

	グループ	1	2	3	4
小学校	小平市	43.1	42.9	11.0	2.9
	東京都	38.5	44.4	13.1	3.7
	全国	36.5	46.8	13.1	3.3
中学校	小平市	37.3	49.1	11.0	2.5
	東京都	33.2	51.5	11.9	2.8
	全国	32.6	51.7	12.3	2.8

グループ1～3の生徒では中学校数学の解答状況に大きな差異はありませんが、グループ4の生徒では正答数の分布が大きく広がり、正答数の中央値が他のグループよりも低い15問中5問でした。この傾向は、小学校6年の算数、理科でも顕著にみられます。問題解決のために積極的に話し合い活動に参加する姿勢が、教科の授業の中で対話的な学びにつながり、理解を深めていくことが期待されます。

■調査結果からの考察

各学校では、児童・生徒の課題を明らかにし、その解決に向けて、具体的な手だてを講じてまいります。特に、小・中学校ともに、知識だけではなく、「思考・判断・表現力」を重視する現行の学習指導要領にのっとった評価の観点が導入された令和3年度以降の調査では、「思考・判断・表現力」の正答率が低い傾向が続いており、今回も同様の結果でした。そのために、以下の活動を取り入れ、授業改善を図ってまいります。

○小学校

（国語）目的や意図に応じて、必要な情報を見付けたり関係付けたりして内容を考える授業を重視する。

（算数）一つ一つの計算手順とその意味を考える授業を展開する。

（理科）こどもたちに日常の事象への関心をもたせ、科学的なものの見方・考え方で、問題を解決する授業を重視する。

○中学校

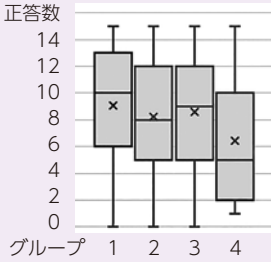
（国語）文の叙述に着目し、文章を深く読み取る授業を展開する。

（数学）定義や定理についての理解を深める授業を重視する。

（理科）観察や実験の活動を通して自然の事物・現象に疑問をもたせ、考察の妥当性を高めるための実験や情報収集を行うための学習計画を立案する授業を展開する。

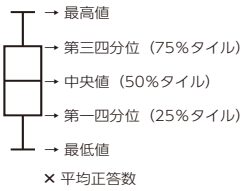
〈指導課〉

各選択肢1～4を選んだ生徒のグループ別の小平市立中学校の数学における解答状況（15問中の正答数）



箱ひげ図

計測値の統計的分布の上で、小さい方から数えて何％目の値は、どれくらいかという見方をする統計的表示法



教育相談室 土曜電話相談

教育相談室では、市内の児童・生徒の新学期開始に伴う不安、いじめや不登校に関する電話相談を実施します。

と き 令和8年1月17日(土)の午前9時から午後4時30分まで

問合せ 小平市教育相談室 ☎042(343)9411



小平市青少年委員

～青少年の健やかな成長を願って～

青少年委員は、青少年の健やかな成長を願う有志の活動者として、市の青少年健全育成事業への協力や、地域の青少年活動の支援などを行います。小平市教育委員会から委嘱されており、現在18人が活動しています。年間を通して、次のような活動を行っています。

〈小平市青少年委員の主な活動〉

出前遊び

青少年対策地区委員会や地域の子ども会などからの依頼を受けて、バルーンアートなどの「出前遊び」をしたり、こどもたちにゲームやレクリエーションの指導をしています。



市民まつりの様子

市民まつり

毎年、10月に開催される小平市民まつりでは、ちびっこ広場（あかしあ公園）で動物、剣、花などのバルーンアートを作って、こどもたちにプレゼントしています。

青少年リーダー養成講座

地域で活躍する青少年リーダーの育成を目的に、小・中・高校生を対象に、野外活動、レクリエーション、郷土学習などを行う講座を企画・運営しています。

問合せ 地域学習支援課 ☎042(346)9834

青少年リーダー養成講座

地域で活躍する「青少年リーダー」を育てることを目的に、青少年委員が企画・運営し、年間を通じて野外活動、レクリエーション、郷土学習などの講座を行っています。

小学5・6年生のジュニア受講生と中・高校生のシニア受講生が、青少年委員と青少年リーダー（講座卒業生）の指導や見守りのもと、学校や学年を超えた仲間たちと楽しみながらさまざまな体験や活動を行っています。

毎年2月中旬頃に新規受講生を募集しています。一緒に活動してみませんか？

問合せ 地域学習支援課 ☎042(346)9834



みんなで楽しく野外活動

教育委員会の行事

※主なものを掲載しています。また、日程等は変更になる場合があります。

月 日	行 事
12月 18日（木）	教育委員会定例会／市役所 505会議室 社会教育委員の会議／市役所 504会議室
25日（木）	小・中学校終業式
1月 8日（木）	小・中学校始業式
12日（月）	二十歳の集い／ルネこだいら 大ホール
13日（火）	公民館運営審議会／中央公民館 講座室2
15日（木）	教育委員会定例会／市役所 505会議室
17日（土）	大沼公民館まつり（～18日）
20日（火）	教育委員会学校訪問／五小、鈴木小、花南中
22日（木）	図書館協議会／中央図書館
2月 9日（月）	教育委員会学校訪問／十二小、上宿小、五中
12日（木）	社会教育委員の会議／市役所 505会議室
19日（木）	教育委員会定例会／市役所 505会議室
22日（日）	第19回多摩六都ヤング・ダンスフェスティバル／ルネこだいら 大ホール
28日（土）	第22回小平よさこいスクールダンスフェスティバル／ルネこだいら 大ホール
3月 7日（土）	こだいらオール公民館まつり（～8日）／中央公民館
10日（火）	公民館運営審議会／中央公民館 講座室2
12日（木）	教育委員会表彰式／福祉会館 市民ホール

教育委員会表彰候補者について

小平市教育委員会では、小平市立小・中学校の児童・生徒を対象とした表彰を行っています。

令和7年4月1日から令和8年3月31日までの間に、体育、文化、学術等の分野において東京都大会で準優勝以上の成績を収めたお子さんについては、担任の先生までお知らせください。

表彰の要件等の詳細は、学校または教育総務課までお問い合わせください。

問合せ 教育総務課 ☎042(346)9568

小・中学校入学通知書をお送りします

令和8年4月に小・中学校へ入学するお子さんの入学通知書を1月中旬までにお送りする予定です。

対 象 ▽小学校…平成31年4月2日～令和2年4月1日に生まれた方
▽中学校…平成25年4月2日～平成26年4月1日に生まれた方
※小平市立以外の小・中学校に入学する方は、電子申請を行ってください。電子申請の場合、入学する学校の入学許可書（承諾書など）の画像データの添付が必要となります。
※外国籍のお子さんで入学を希望する場合は、学務課までご相談ください。
※部活動を目的とした越境通学はできません。
※入学通知書が届かないなど、不明な点はお問い合わせください。

問合せ 学務課 ☎042(346)9570

新入学説明会日程

小学校名	とき（令和8年）	小学校名	とき（令和8年）
一 小	2月12日(木)午後2時から	十 五 小	1月30日(金)午後2時30分から
二 小	2月4日(水)午後2時から	花小金井小	2月12日(木)午後2時30分から
	動画配信（2月4日(水)から入学式当日まで）	鈴 木 小	2月2日(月)午後2時から
三 小	1月27日(火)午後2時30分から	学 園 東 小	2月20日(金)午後2時30分から
四 小	2月24日(火)午後2時から	上 宿 小	2月2日(月)午後2時15分から
五 小	1月29日(木)午後2時から		
六 小	2月17日(火)午後2時から	中学校名	とき（令和8年）
	動画配信（2月17日(火)から入学式当日まで）	一 中	2月3日(火)午後2時から
七 小	1月23日(金)午後2時30分から	二 中	1月15日(木)午後2時45分から
八 小	1月30日(金)午後2時30分から		動画配信（1月15日(木)から入学式当日まで）
九 小	2月10日(火)午後2時30分から	三 中	動画配信（1月16日(金)から入学式当日まで）
十 小	2月20日(金)午後3時から	四 中	2月6日(金)午後2時30分から
	動画配信（2月23日(月・祝)から入学式当日まで）	五 中	動画配信（2月16日(月)から入学式当日まで）
十 一 小	1月24日(土)午後2時から	六 中	動画配信（1月26日(月)から入学式当日まで）
十 二 小	2月2日(月)午後2時15分から	上 水 中	2月6日(金)午後2時45分から
十 三 小	2月4日(水)午後2時から	花小金井南中	動画配信（1月23日(金)から入学式当日まで）
十 四 小	2月5日(木)午後2時30分から		

※動画配信の案内は、小学校は就学時健康診断で配布しました。中学校は、在籍している小学校からの通知、動画配信を行う中学校のホームページ（12月中に掲載予定）でお知らせします。

おめでとうございます

東京都青少年健全育成成功労者表彰状等の贈呈

東京都では、青少年の健全育成に功績があった方や団体などに対して、知事表彰状及び知事感謝状の贈呈を行っています。

◆青少年健全育成成功労者表彰受賞者（敬称略）

小林 孝子（青少年対策五小地区委員会会長）

◆青少年健全育成協力者等感謝状受賞者（敬称略）

荒巻 敦史（青少年対策九小地区委員会会長）

安齋 圭太郎（青少年対策十四小地区委員会会長）

伊藤 央（青少年対策二小地区委員会前会長）

尾高 俊一（青少年委員）

田崎 哲也（青少年委員）

〈地域学習支援課〉

令和8年度4月入学

就学援助費（新入学学用品費）の入学前支給

市では、経済的な理由でお子さんの小・中学校入学に必要な費用の支払いにお困りの方を対象に、新入学学用品費（定額）を入学前に支給します。

対 象 者 次のすべてに該当する方

- ▽令和8年度に国立、都立または公立小・中学校に入学予定の幼児または児童の保護者の方（中学校に入学予定の方は、国立・都立・公立小学校に在学していること）
- ▽令和8年2月1日現在、市内に在住している方
- ▽令和7年度就学援助制度の認定基準に該当する方
- ▽生活保護を受給していない方
- ▽申込期限までに、申請書等を提出した方

認定基準

- ▽世帯の所得が基準額以下である
- ▽児童扶養手当の支給を受けている
- ▽失業により教育費で困っている

申 込 み

- 令和8年1月21日(水)までに、申請書等を提出してください。
- ▽小学校新1年生の場合、市役所5階学務課へ持参または郵送にて提出
- ▽中学校新1年生の場合、すでに令和7年度就学援助の認定を受けている方は、申込みは不要。認定を受けていない方で希望する場合は、就学援助の申請書等を在学する小学校へ提出（郵送不可）

申 請 書

市立小学校または学務課で配布。市ホームページからダウンロードも可能です。

問 合 せ 学務課 ☎042(346)9570

小平市 育英資金奨学生の募集

小平市育英資金は、経済的理由により進学が困難な方に、学資の補助として中学校卒業時に6万円を給付する制度です。（返還不要）

対 象 申請時に保護者とともに市内に在住している公立中学校の3年生で、次のすべてに該当する方

- ▽経済的理由により就学が困難な方
- ▽中学校3年間の学習成績の平均評定が3.0以上の方
- ▽高等学校、高等専門学校、特別支援学校の高等部、または専修学校（高等課程）に進学が決定している方

申込み

詳しくは2月上旬に在学する学校を通じて案内を配付しますので、ご覧ください。
※小平市外の公立中学校に在学している方は学務課へご相談ください。

問合せ 学務課 ☎042(346)9570

第46回

ふるさとの新聞元旦号展

第46回ふるさとの新聞元旦号展を開催します。全国各地の1月1日発行の主要地方新聞の展示にあわせ、地方出版の郷土色豊かな図書も展示します。ふるさとの懐かしいイベントや風物詩など、新聞ならではの郷愁を是非ともご覧ください。
※新聞の展示は、各新聞社から届き次第、順次行います。

日 程

令和8年1月5日(月)～1月12日(月・祝) 中央図書館
令和8年1月14日(水)～1月20日(火) 大沼図書館
令和8年1月22日(木)～1月27日(火) 上宿図書館
令和8年1月29日(木)～2月3日(火) 小川西町図書館

問合せ 中央図書館 ☎042(345)1246

私たちの身近な文化財

小平市域では、今からおよそ350年前に玉川上水が掘られたことをきっかけに、現在の小平市につながる村が作られました。

最初に開発が始められた小川村では、図1のように、南側を流れる玉川上水と北側を流れる野火止用水の間の中央を通る青梅街道の両側に、各家ごとに南北に細長く土地が分けられて、村が作られています。このような土地の分け方を短冊型地割と呼びます。【図1】

現在の小平の多くの場所は、この短冊型地割の形がよく残っており、市内の道路の形からもそのことがうかがえます。

小川村以外でも同じような土地の分け方で村が作られたので、青梅街道だけではなく、五日市街道、鈴木街道、東京街道の両脇にも同じような短冊型地割の形が残っています。このことから、小平市は江戸時代の村のつくりの上に今の街があるとも言えます。

短冊型地割の影響を受けているものには、道路以外にも学校があげられます。図2の学校は、南北に長い敷地の中に、北側に校舎が、南側に校庭がある配置となっています。【図2】

この理由は、大きな敷地を必要とする施設は、昔の土地の分け方に従ったほうが作りやすかったと考えられること、また小平市の主な大きな道は東西方向に通っているためと考えられます。

小平市立の小・中学校の27校のうち半分以上の学校は、このような短冊型地割に影響されて建てられています。

ただし、図2のように基準となる大きな道（青梅街道など）からは少し離れていることが多く、大きな道から離れている学校でも、短冊型地割の影響



〈図1 小川村地割図（現在の小川町を中心とした範囲）〉



〈図2 国土地理院地図より〉

「小平の土地区画（短冊型地割）の歴史からみた学校の敷地の形」

をうけている学校もあります。

また、短冊型地割だけではなく、江戸時代に掘られた玉川上水の分水によって学校の敷地の範囲が決まっている学校もあります。

市内には、短冊型地割とはすこし違う形をした土地の分け方をされたところもあります。今からおよそ100年前、箱根土地という会社によって、現在の学園東町、学園西町に、大学を誘致して学園都市を作るという計画がつくられ街づくりが行われました。このとき、学園東町（一部を除く）から学園西町にかけて、短冊型地割ではない東西方向に長い長方形の土地の分け方がなされました。

この区域にある学校は、短冊型地割とは違う、図3のような形をした学校が建てられています。学校の外側を道路が区切っているように見え、東西方向に長い敷地の中の東側に校舎が建てられ、西側を校庭としています。周辺の街区の大きさと差がないということが特徴です。【図3】

さらに違う例として、土地区画ではなく地形によって敷地の形が決まっている学校もあります。このような例は小平市では珍しく、図4の学校は学校の東側に大きな谷地形があるため南北方向に長く、さらに谷地形を避けて北東方向に飛び出るように広がる形の学校になっています。【図4】

今回の記事では、ご紹介した学校の名前はあえて書きませんでした。みなさんの通っている学校は、350年前からの短冊型地割の影響を受けた形をした学校でしょうか？それとも、100年前の学園都市計画の範囲にある学校でしょうか？

自分が通う学校の地図を見てみたり、学校の周りを歩いて観察したりして、是非調べてみてください。

キッズコーナー

小学生、中学生に読んでもらいたい記事をのせています。読めない字があったら、おうちの人に教えてもらってね。



〈図3 国土地理院地図より〉



〈図4 国土地理院地図より〉

こだいら 電子図書館 はじまりました

読書をもっと身近に、幅広い方々に楽しんでいただけるように、こだいら電子図書館サービスを開始しました。インターネットを通じてスマートフォンやパソコンなどから、電子書籍やオーディオブック、世界中の新聞や雑誌などのコンテンツをお楽しみいただけます。

【電子図書館を利用できる方】

小平市在住・在勤・在学で図書館利用カード（有効期限内のもの）を持っている方

※図書館ホームページから利用者のページにログインするためにパスワードの登録が必要です。

【電子図書館の利用方法】

図書館ホームページから利用者ログイン後、利用者のページのメニュー一覧からアクセスできます。

問合せ 中央図書館 ☎042(345)1246



〈ログインページ〉

第51回 少年少女マラソン大会を開催しました

11月16日（日）に中央公園競技場および外周コースで小学校3年生から6年生の各学年、男女別にレースが行われました。

当日は、429人の参加者による熱戦が繰り広げられました。

	3年生	4年生	5年生	6年生
男子	1位 尾崎紘隼(三小)	堤悠斗(八小)	大越優(九小)	黒田光一(東京創価小)
	2位 秋野英敏(五小)	黒田正樹(東京創価小)	工藤結生(六小)	戸部由志(一小)
	3位 小澤空(五小)	藤本千明(一小)	大後雄太郎(六小)	馬場圭吾(九小)
女子	1位 武川華子(学園東小)	普光江心陽(八小)	高橋結月(六小)	武川藍子(学園東小)
	2位 渡辺茉愛(鈴木小)	山地佐和(六小)	榎戸いち花(五小)	村井愛美(花小金井小)
	3位 金野菊乃(十小)	澤村奏(六小)	比企直花(三小)	猪瀬夏希(九小)

※3年生・4年生は1,500メートル、5年生・6年生は2,100メートルで競いました。

※上位入賞者の成績は、小平市ホームページおよび小平市スポーツ協会ホームページに掲載しています。

問合せ 一般社団法人小平市スポーツ協会 ☎042(349)1350

文化スポーツ課 ☎042(346)9612



小平市
スポーツ協会
ホームページ

今年も「なかまちテラス」に イルミネーションが点灯しました



今年も小川西町に所在する職業能力開発総合大学の協力のもと、なかまちテラスにイルミネーションが点灯しました。今年の文字は「陽」になりました。

来年2月末頃まで、夕方5時から夜10時まで点灯しています。（第3木曜日と年末年始を除く）



小平市 平櫛田中彫刻美術館
KODAIRA HIRAKUSHI DENCHU ART MUSEUM

◆開催中の展覧会

絵画コレクション～日本美術院の画家を中心に～

日本美術院の彫塑部に所属していた平櫛田中は、そこで日本を代表する画家たちと切磋琢磨しながら活躍しました。

本展では、田中の美術コレクションの中から交流のあった日本画家の作品を中心に紹介します。

と き 令和8年1月19日(月)まで



片岡球子《牡丹花》

開館時間 午前10時から午後4時まで ※なるべく、午後3時30分までに入館してください。
休館日 火曜日（祝日にあたる場合は開館し、翌日休館）、12月27日(土)から1月5日(月)まで
観覧料 一般…300円(220円)、小・中学生…150円(110円) ※カッコ内は、団体20人以上の観覧料です。
※駐車場はありません。
問合せ 平櫛田中彫刻美術館 ☎042(341)0098